

特殊詐欺事件の発生について

1 認知日

令和 7 年10月20日（月）

2 発生日時

令和 7 年10月16日（木）午後 2 時ころから10月17日（金）午後 4 時30分ころまでの間

3 被害金

現金 500万円

4 被害者

日高郡由良町内に居住する70代男性

5 状況

令和 7 年10月16日、被害者の自宅に息子を騙る男から「携帯電話が壊れた。電話番号が変わったのでこの番号を登録してほしい。風邪を引いて声が枯れてしまった。」などと電話があり、被害者は息子と信じてその携帯番号を登録しました。

翌17日、再び息子を騙る男から電話があり「職場の女性を妊娠させてしまった。相手の女性は世帯持ちだったので相手の旦那と弁護士を交えて話し合いをした。話し合いの結果示談ということになり、その示談金として500万円を請求された。今お金がないので立て替えてほしい。」などと言われ、被害者はその話を信用して相手の指示に従い、現金500万円を用意した上で、大阪府内の指定された場所に1人で向かい、弁護士の助手を騙る男に現金500万円が入った白色封筒を手渡しました。

その後も息子を騙る男から追加の示談金を求められたことを不審に思った被害者が、警察に届け出て詐欺の被害が発覚したものです。

6 その他

和歌山県警察では、

特殊詐欺被害防止専用フリーダイヤル

その話ホンマに大丈夫？かけて損なし『ちょっと確認電話』

電話番号 0120-508（これは）-878（わなや）

を開設（24時間）しています。

親族、警察官、弁護士等を騙る者から、親族が起こした事件・事故・トラブルに対する示談金等を名目として電話やメール、SNS等で金銭を要求された場合は、すぐに「ちょっと確認電話」にて確認してください。